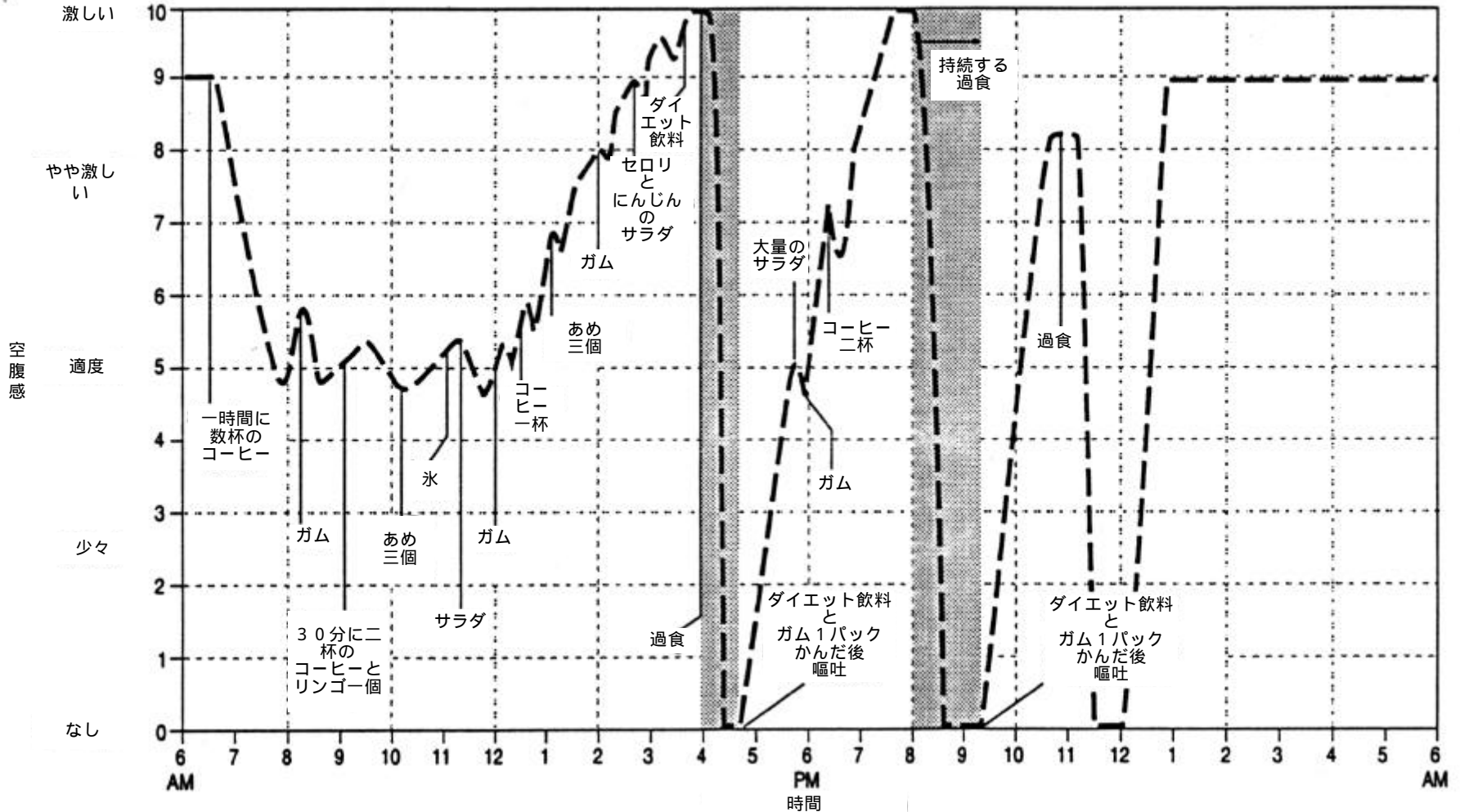


図2 過食症患者の空腹感と食事摂取パターン



- A. 過食症の空腹感のパターンは嘔吐せずに食べる量、意識的あるいは意識的でない嘔吐、日中食事を控えるやり方、炭水化物や蛋白質摂取の摂取の方法などにより、個人差が大きい。
- B. 過食・嘔吐の後に空腹感が増強する早さは、過食から嘔吐までの時間や嘔吐の量に関連している。
- C. 過食症に見られる空腹感の大きな変動は、通常、その日の前半に食事を控えていることによって起きていることに注目。